

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意**…組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。錠セットを取付ける前に枠に吊込むとドアが勝手に開き、ケガをするおそれがあります。
- 丁番取付けねじは、増締めをして締付けてください。締付けがゆるいとドア本体脱落の原因となります。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ })
- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
  - ・組立て時に、コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように合わせてください。
  - ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

### ■使用ねじ・部品一覧表

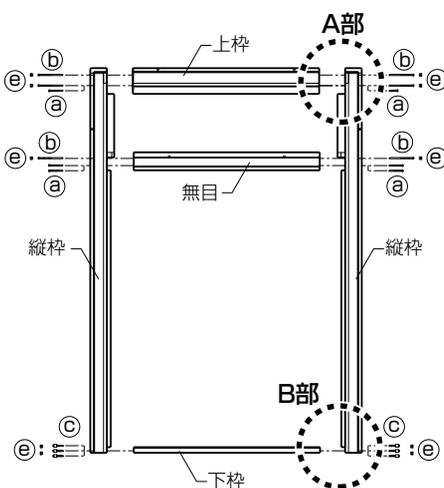
●図中の記号は、使用ねじ及び部品の種類を表します。

注1)フラッシュドアへの取付け用

a	b	c	d	e
ナベタップピンねじφ4×40	ナベタップピンねじφ4×75	絶縁ボス付きバインド小ねじM4×25	下枠アンカー	プッシュボタン
f	g	h	i	j
※枠に取付け	※子扉に取付け	※本体に取付け		
			トラス小ねじM4×10	ガラスライナー (ランマ用)
ドアガード受け(枠用) (バインド小ねじM4×16)	ドアガード受け(子扉用) (バインド小ねじM4×25)	ドアガードアーム(皿小ねじM4×12) 注1 (タップピンねじ1種φ4×25)	トラス小ねじM4×10	ガラスライナー (ランマ用)

### ■組立て順序

●30・45親子・60両開き  
※ランマ無しの場合、無目はありません。



#### 【a, bねじの使い分け】

- aねじ…ソリット型材部分に使用します。
- bねじ…ホロー型材部分に使用します。
- eプッシュボタン…ホロー型材の穴ふさぎとして使用します。

### ▲注意

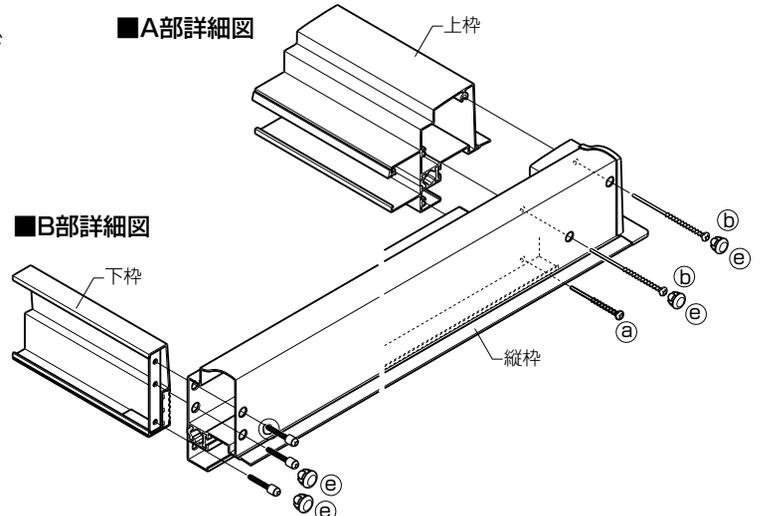
- 漏水防止のため下記事項をお守りください。
  - ・組立て時に、コーキングシーラーが型材の周りにはみ出すように合わせてください。
  - ・組立てねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

#### ■A部詳細図

上枠

#### ■B部詳細図

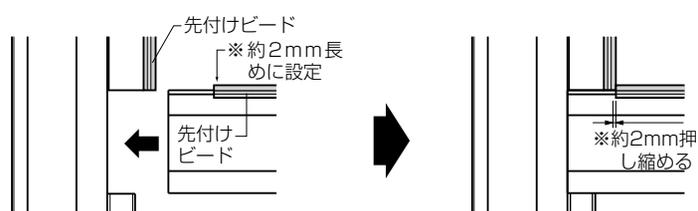
下枠



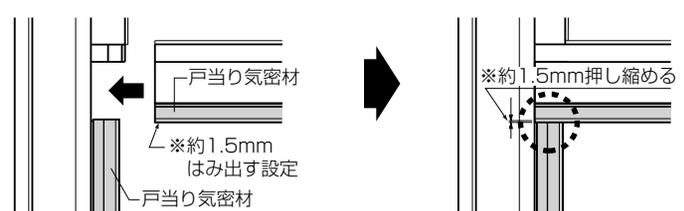
#### 【先付けビード・戸当り気密材のコーナー部納まりについて】

●組立ての際、コーナー部の先付けビード・戸当り気密材が正しく納まっているか確認してください。先付けビード・戸当り気密材は、温度変化による伸縮を考慮し、長めに設定してあります。

#### ●先付けビード

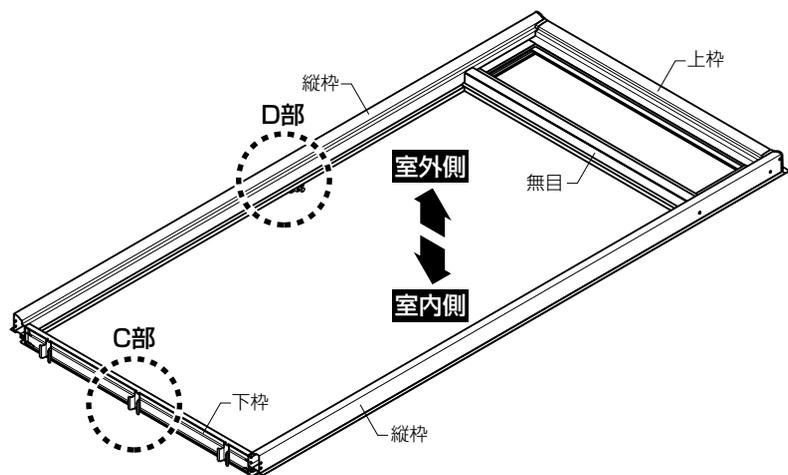


#### ●戸当り気密材

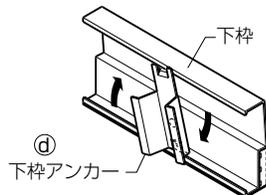


■組立て順序

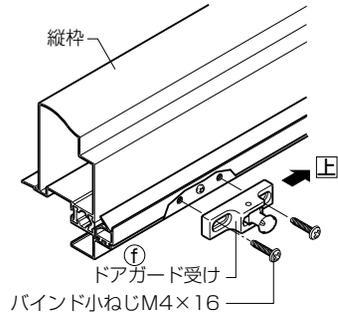
●30ランマ付き



■C部詳細図



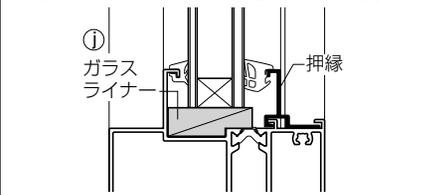
■D部詳細図



■ガラスの入れ方

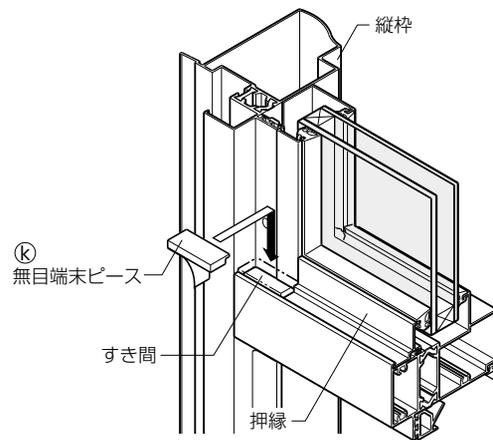
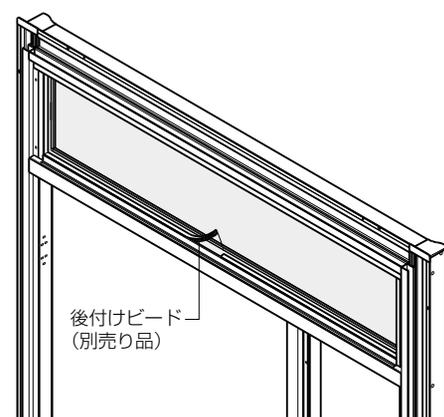
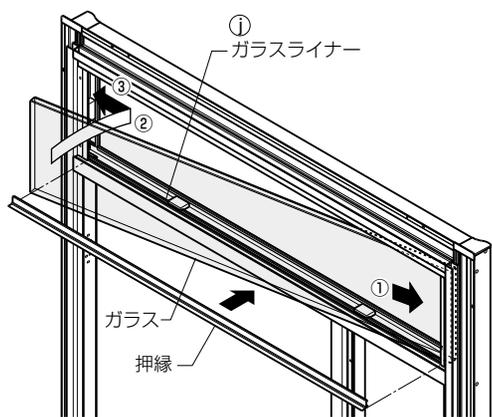
- ガラスをケンドンで入れ、ガラスライナーをガラスの下に置きます。押縁を取付け、後付ビード(同梱品)で固定してください。
- ※ガラスライナーの向きを確認してください。

■ガラスライナーの向き(ランマ部)



【無目端末ピースの取付け】

※押縁を取付けた後、縦枠とのすき間に無目端末ピースを張付けてください。張付け面は、ゴミ・水分等をふき取ってください。

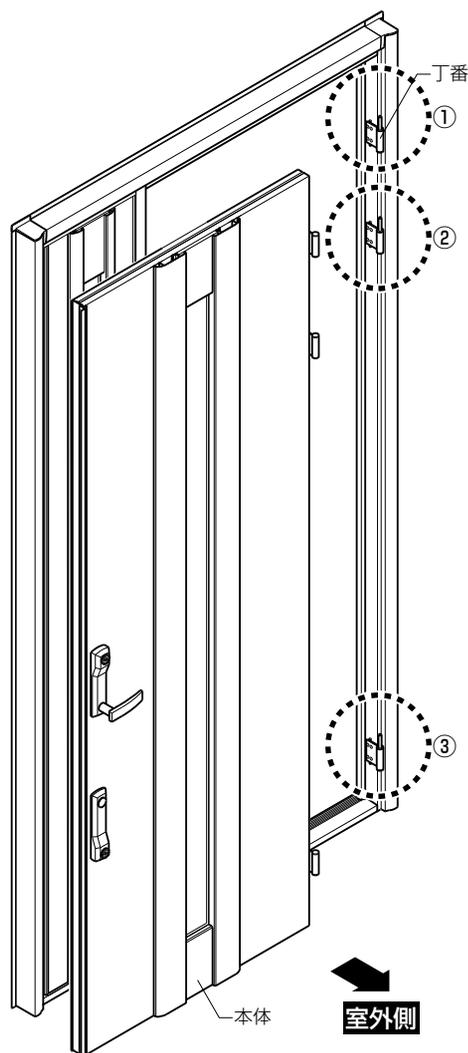


■丁番の取付けと本体のつり込み

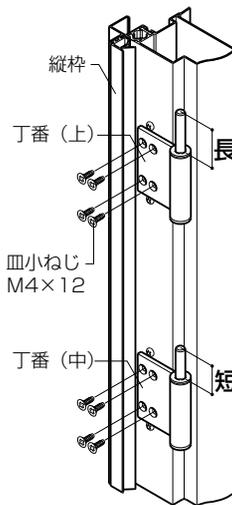
- ①丁番は上・中・下の区別があります。軸の長い丁番は上、軸の短い丁番は中・下になるように取付けます。(取付けねじは丁番セットに同梱されています。) 本体側は、皿小ねじM4×20(長い方のねじ)で取付けてください。
- ②ドア本体を①・②・③の順でつり込みます。

▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けてください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。
- 丁番取付けねじは、増締めをして締付けてください。(締付けトルクは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ })



■上・中部丁番詳細図



■下部丁番詳細図

